津島から世界へ、世界から津島へ

グアテマラ共和国ティカル遺跡

古代マヤと津島

旧陸軍赤レンガ建物（津島キャンパス）

岡山大学文明動態学研究所
第１回 特別展

津島岡大遺跡出土縄文土器

文明動態学が結ぶ縁

ホンジュラス共和国コパン遺跡

会　期：
2023年２月10日（金）から
2023年３月19日（日）まで

主　催：
岡山大学文明動態学研究所
岡山シティミュージアム

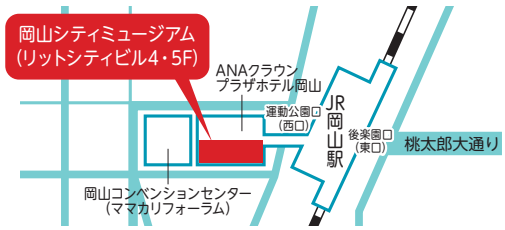
岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY　RIDC　OKAYAMA CITY MUSEUM

協　力：BIZEN中南米美術館 / 倉敷考古館

後　援：駐日グアテマラ共和国大使館 / 山陽新聞社

問い合わせ：
岡山大学文明動態学研究所
文化遺産マネジメント部門
Tel：086-251-7290　E-mail：arc@cc.okayama-u.ac.jp

会　場：
岡山シティミュージアム　４階 企画展示室



専用駐車場または契約駐車場はありません。
周辺の有料駐車場をご利用ください。

岡山市北区駅元町15-1 岡山駅東西連絡通路 直結

開館時間：午前10時～午後６時（入館は午後5時30分まで）

休 館 日：毎週月曜日　　入 場 料：無　料

公開講座
第１回：２月12日（日）
第２回：２月26日（日）
第３回：３月11日（土）

第１回特別展記念講演
「津島から世界へ、
世界から津島へ」
３月19日（日）

岡山大学文明動態学研究所　第１回特別展

入場・参加無料!!

津島から世界へ、世界から津島へ

岡山大学文明動態学研究所は2021年４月に設立された岡山大学で最も新しい研究所です。過去の探求と地域への着目から得られた新たな知で、持続可能な社会の構築に貢献する新学問、文明動態学の創造を目指しています。

本特別展は２部構成で、第１部では本研究所が拠点とする「津島」という小さな地域の歴史を深く掘り下げます。40年に及ぶ発掘調査の成果をもとに、縄文時代から明治にかけての人々の暮らしや環境変化に迫ります。対して第２部では津島キャンパスで行われている「世界」を舞台としたさまざまな研究のうち、マヤ文明について紹介します。

展示内容 第1部　研究の拠点、津島を知る

地名の由来と土地のなりたち

文献史学・地質学の観点から「津島」のなりたちを紐解きます。

縄文から近代の歩み

縄文時代から近代にかけての津島の歴史を、40年間蓄積された発掘調査成果をもとに復元します。津島一帯の遺跡から出土した資料も盛りだくさんです。

津島岡大遺跡出土
文明動態学研究所所蔵

展示内容

- 狩猟・採集・漁労から農耕へ
- 首長墓の出現
- 条里と農村の景観
- 源平の争乱と福輪寺縄手
- 陸軍第十七師団の創設

展示内容 第2部　現代に生きるマヤ文明

世界史上でも有数の凄惨な侵略戦争であったスペインによる古代マヤの征服。その戦争を経てもマヤ文化は絶えることなく現代も息づいています。BIZEN中南米美術館などの協力による美しい展示品とともに、その始まりから隆盛の歴史の概略を紹介します。

マヤ系先住民民族衣装（現代）
BIZEN 中南米美術館所蔵

展示内容

- 古典期の隆盛
- マヤ文字を読む
- メソアメリカとマヤ
- テオティワカン
- 現代を生きるマヤ

関連イベント

公開講座

講師の所属は文明動態学研究所

岡山シティミュージアム　４階 講義室
定員各回 60 名　申込必要　応募者多数の場合は抽選とします。

第１回　津島とマヤ―グローカルな研究最前線―

2.12 日　14：00～16：00
山口　雄治　津島岡大遺跡の縄文・弥生時代
鈴木真太郎　古代マヤ文明黎明期における住まい、食、儀礼

第２回　津島にのこる戦争の歴史

2.26 日　14：00～16：00
松岡　弘之　日露戦争と岡山
野﨑　貴博　農村から陸軍駐屯地へ

第３回　文化財の保存と未来への活用

3.11 土　14：00～16：00
今津　勝紀　地域歴史資料保全の取り組み
岩﨑　志保　ICT技術による展示・公開の試み

写真展同時開催（会期中、４階ロビー）

「カラー写真でみる 1952 年の岡山の街・人びと」

第１回特別展記念講演

「津島から世界へ、世界から津島へ」

3.19 日　14：00～16：00
岡山シティミュージアム　４階 講義室
定員 60 名　申込必要　応募者多数の場合は抽選とします。

文明動態学がめざすもの
松本　直子　岡山大学文明動態学研究所　所長

「玉：ヒスイとネフライト」
石材の科学分析を通してつながる世界と日本の考古学
飯塚　義之　岡山大学文明動態学研究所　客員教授
中央研究院地球科学研究所　研究技師

【関連イベントの申込方法について】

○公開講座
郵送またはWEB申込。詳しくは、岡山大学公開講座のHPをご覧ください。
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/cooperation/koukaikouza.html

公開講座 QR コード

○第１回特別展記念講演
WEB申込のみ。詳しくは、文明動態学研究所のHPをご覧ください。
https://ridc.okayama-u.ac.jp/

文明動態学研究所 QR コード

【会場】
岡山シティミュージアム
〒700-0024　岡山市北区駅元町15-1　リットシティビル南棟4･5F　JR岡山駅　東西連絡通路直結
TEL:086-898-3000(10:00-18:00　休館日を除く)
https://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/
専用駐車場または契約駐車場はありません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

[新型コロナウイルス感染症対策につきまして]
○マスクの着用、咳エチケットや手指消毒等の感染予防にご協力ください。○咳や発熱等の症状がある方は、入館をお控えください。
○ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。○来館者多数の場合は、一時的に入場者数を制限する場合がございます。今後の感染状況で展覧会の中止、会期･内容を変更する場合がございます。最新情報は岡山シティミュージアムのHP等でご確認ください。

【主催】
岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY
RIDC 岡山大学 文明動態学研究所
OKAYAMA CITY MUSEUM

【問い合わせ】
〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中3丁目1番1号
岡山大学文明動態学研究所
文化遺産マネジメント部門
Tel:086-251-7290(平日9:00-17:00)
E-mail:arc@cc.okayama-u.ac.jp